

対馬高校スローガン 「伝統」と「進取」の融合 今、進化に挑む

校長室の窓

ロックやポップスを超える(?)恋の歌

校長 田川 耕太郎

先日、梅雨の晴れ間に、対馬が生んだ国宝級の山城「金田城」に登りました。金田城は、昨年、NHKの番組で見事「最強の城」に輝いたこともあり、一挙に注目度が高まりました。築城は667年、当時国防の最前線であり、防人が築いた大要塞です(それだけに山頂から一望できる浅茅湾の眺望は最高!)。城を築き、国境警備にあたったのは遠く東国から召集された防人たちでした。「万葉集」には、命をかけて対馬にやってきた防人たちが、遠く離れた故郷の妻子に思いを寄せて詠んだ歌が多く残されており、山頂からの浅茅湾を眺めると、防人の気分になります。



金田城山頂から

「万葉集」といえば、今春2月、対馬を離れる卒業生に対馬の良さを知ってもらいたいとのことで「対馬万葉の会」のご配慮で、「万葉集」についての講演会を開催しました。この日の講師、花井しおり先生(人間環境大学教授)は、バレンタインデーにちなんで、万葉集で歌われている「恋」の歌を紹介されました。冒頭、花井先生が、万葉集の中では、「こい」という漢字は「恋」ではなかったと説明されました。続けて、「では『恋』ってどんな漢字だったと思いますか」と先生が質問。その質問にある生徒は『心火』は『心火』と書かれていたのでは」と答え、「ほ〜」と会場全体から感嘆の息が漏れ、和やかな雰囲気になる一幕もありました。花井先生曰く、万葉集の中では、「恋」は、「孤悲」と書かれており、当時の恋は、離れ離れで、一人悲しむ心境が恋であり、二人で一緒にいるハッピーな時間は恋ではなかったとのことでした。五・七・五・七・七の限られた字数の中に込められた「恋(孤悲)」の歌は、妻や夫への切ない思いが歌われており、1300年の時を超えて現代の我々も共感できる歌ばかりでした。講演の締めくくりとして、卒業生も和歌づくりにもチャレンジしました。そのうち2つを紹介します。

暗^{あん}の空 優しく光りし その月を 遠方の君も 見てるかな
冬終わり 春に近づく 鳥の声 山も花々 野も花々

講演会の翌日には、希望した卒業生たちが「対馬万葉の会」主催の浅茅湾巡りに参加しました。生徒たちは対馬の美しい自然と万葉集の歌のロマンとを重ね合わせたようでした。

皆さんにも歴史とロマンあふれるこの対馬の素晴らしさを万葉集とともに感じて欲しいと思います。万葉集の恋の歌は、ロックやポップスを超える!?



浅茅湾巡り

6.6(土) 対馬三校大会

高総体中止に伴い、いくつかの部活動では、対馬三校(対馬高校、豊玉高校、上対馬高校)が協力して、大会が開催されました。選手の皆さんは日ごろの練習の成果を十分に発揮し、全力でプレーしていました。特に3年生のベストを尽くした晴れやかな笑顔が印象的でした。

《主な結果》

〇ソフトテニス男女

男子個人ダブルス

- 優勝 川崎・奥山ペア
- 準優勝 島田・島雄ペア

女子団体

- 優勝

女子個人ダブルス

- 優勝 日下部・高雄ペア
- 準優勝 内山・橋ペア
- 3位 井・竹岡ペア



○バレーボール女子

対馬 VS 上対馬

1セット目 25-13
2セット目 27-25
3セット目 25-18
勝 3-0



○陸上競技部

<男子>

800m
平川 遥登 2分03秒44
1500m
平川 遥登 4分25秒98

<女子>

100m
仁位 碧 13秒24
200m
久和 ひなた 29秒46
400mH
松本 愛奈 1分10秒36

○弓道部

準優勝 対馬男子A
準優勝 対馬女子B

男子個人優勝 齋藤 裕仁
女子個人優勝 林田 美礼



6. 1 (月) ~ 7 日 (日) いのちを見つめる週間

対馬高校では、6月1日(月)からの1週間を「いのちを見つめる週間」に設定し、いのちについて考える機会を設定しました。まず、月曜日の帰りのSHRを拡大し、本校のカウンセラー室への相談申し込みの方法と、長崎県教育委員会が運営する相談機関の『スクールネット@伝えんば長崎』の紹介を、放送で行いました。そのあと、各クラスで担任の先生から「いのち」をテーマにしてお話をいただきました。



それぞれの担任の先生で、動画を用いてのお話や、本の朗読、個人的な体験を話してくださるなど、工夫した活動が行われていました。その時間の廊下は、しんと静まり返り、生徒の皆さんが真剣に話に耳を傾けている姿が印象的でした。

カウンセラー室の利用についても、放送に合わせて、利用の仕方と相談票を配布したため、担当の先生への「あのね」が増えてきたように思います。悩みは、まず誰かに話すことが解決の第一歩です。上手な解決方法を示すことはできなくても、聞いてもらうだけでも楽になります。そして、日ごろの「話し方」と「聞き方」を意識するだけでも、心の落ち着き方はずいぶん違ってきます。ことばで心といのちを守れる、素敵な人に成長してほしいと思います。



教育相談について～保護者からの相談も可能です～

今年度より相談ポストを設置しました。昨年度に比べて利用しやすくなりました。相談は、生徒だけではなく保護者からも受付可能です。発達に関する相談など、専門的な内容は教育センターや関係機関への依頼をすることもできます。

生徒からの相談依頼はポストに依頼票を投函するか、担任の先生を通じて担当の先生に申し出を行ってください。保護者からの依頼につきましては、お電話で担当職員に伝えていただくか、お子様を通じて相談ポストへ内容を書いた用紙(書式は自由です)を投函してください。

担当職員

西村 奈美子(2年国語科・特別支援教育コーディネーター・校内カウンセラー)
吉野 潤子(スクールカウンセラー・厳原中学校兼務)

7月 行事予定

2日(木) 歯科検診	18日(土) GTEC(3年)
4日(土) 土曜補習(全学年)	22日(水) 終業式、三者面談中心日
8日(水) 生徒会役員選挙	23日(木) 海の日、休日補習(全学年)
11日(土) 対外模試(全学年)	24日(金) スポーツの日
公務員模擬試験④	25日(土) 英検
12日(日) 対外模試(3年)	27日(月) ~ 31日(金)
15日(水) ~ 17日(金)	夏季補習(全学年)
三者面談中心日・球技大会	
17日(金) ~ 20日(月)	
国文科語学研修(1年)	

